

バクテロイデス・テタイオタミクロン由来の α -ガラクトシダーゼ97B、組換え型

Cat. No. NATE-1401

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 アルファ-ガラクトシダーゼは、グリコリピッドおよびグリコプロテインから末端のアルファ-ガラクトシル部分を加水分解するグリコシド加水分解酵素です。これはGLA遺伝子によってコードされています。アルファ-ガラクトシダーゼの2つの組換え型は、アガルシダーゼアルファ（INN）およびアガルシダーゼベータ（INN）と呼ばれています。

別名 アルファ-ガラクトシダーゼ; ガラクトシダーゼ; EC 3.2.1.22; GLA; GALA; メリビアーゼ; α -D-ガラクトシダーゼ; α -ガラクトシダーゼ A; α -ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

種	バクテロイデス・テタイオタモイコロン
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.22
CAS登録番号	9025-35-8
分子量	74.9 kDa
純度	>90%はSDS-PAGEによる
濃度	1 mg/mL
最適pH	7
最適温度	37 °C
特異性	酵母のシトシアカロミセス・ポンベのような真菌の α -マンナンの α -ガラクトシル結合

保管・発送情報

保存方法 この酵素は室温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。